

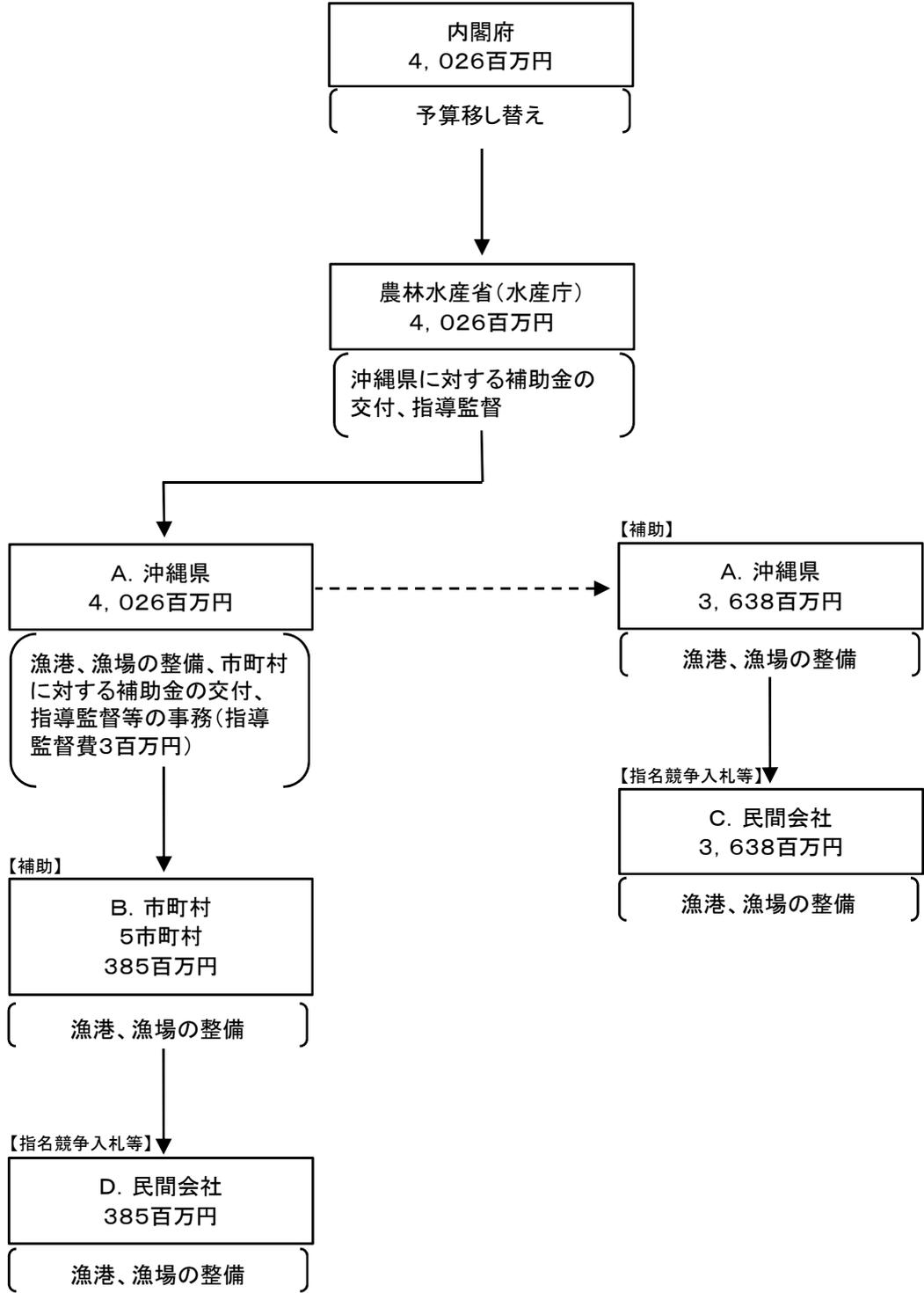
平成25年行政事業レビューシート (内閣府)

<b>事業名</b>	水産基盤整備事業に必要な経費		<b>担当部局</b>	沖縄振興局		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成13年度		<b>担当課室</b>	参事官(振興第二担当)		参事官 青木 勉	
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	38 沖縄における社会資本等の整備(政策11-施策)			
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法第105条第1項 漁港漁場整備法第20条		<b>関係する計画、通知等</b>	沖縄振興計画 沖縄振興基本方針 漁港漁場整備長期計画			
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	周囲を广大で良好な漁場に囲まれた沖縄県において水産業の振興を図るとともに、離島の多い沖縄県において緊急時の輸送手段の確保や海洋監視拠点の確保を図るため、漁港・漁場の整備を計画的に推進する。						
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	漁業活動や水産物流通の拠点、緊急時の物資輸送の拠点、海域監視の拠点となる漁港の整備、老朽化が懸念される漁港施設の長寿化対策、マグロやカツオ等の群れを集めて効率的・経済的に漁獲を行うための浮き魚礁(バヤオ)の整備を計画的に実施する。(補助率9/10等)						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	4,639	4,105	3,919	4,051	3,863
		繰越し等	491	0	3,061	—	
		計	48	△ 366	△ 2,875	5,106	
	執行額	5,178	3,739	4,105	9,157	3,863	
	執行率(%)	5,148	3,739	4,026			
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (28年度)
	漁場再生及び新規漁場の整備による新たな水産物の提供量 ※下段( )書きは年度目標値、上段は年度実績値 ※～H23:2次長計、H24～:3次長計の目標 ※成果目標は事業実施省庁で全国値を設定 ※成果実績は事業実施省庁で全国値を集計	成果実績	t	10.7 (11.2)	12.3 (14.5)	P (P)	2次長計:14.5 3次長計:11.0
		達成度	%	73.8	84.8	P	
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	漁場再生・新規漁場整備箇所 (浮き魚礁の新設・更新箇所)		活動実績 (当初見込み)	箇所	2 (2)	7 (7)	6 (7)
<b>単位当たりコスト</b>	浮き魚礁(表層型) 120(百万円/基)  浮き魚礁(中層型) 53(百万円/基)		算出根拠	浮き魚礁1基の製作～運搬～海上設置までの平均的なコスト			
平成25・26年度予算内訳	<b>費目</b>	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	水産流通基盤整備事業費補助	75	171	「新しい日本のための優先課題推進枠」563			
	水産物供給基盤機能保全事業費補助	1,404	1,170				
	水産環境整備事業費補助	420	322				
	水産生産基盤整備事業費補助	2,152	2,200				
	計	4,051	3,863				

事業所管部局による点検					
	項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	漁業活動の根拠地となる漁港、漁場の整備を行うものであり、高い優先度等を持った事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	適切な入札方式により受注者は決定されており、競争性は確保されている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	構造形式の決定にあたっては、経済比較を行う等、コストの削減が図られている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—			
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名
点検結果	<p>周囲を广大で良好な漁場に囲まれた沖縄県において、水産業の果たす役割は重要であり、漁港・漁場の整備は漁業者のニーズが高く、また離島の多い沖縄県においては、漁港は緊急時の物資輸送の拠点、海域監視の拠点でもあり、広く県民のニーズがあり、優先度が高い。</p> <p>本事業は、沖縄振興計画における「第3章基本施策 3 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して (7)亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興力 亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備」に係る施策として、着実に事業が推進されている。</p>				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	引き続き事業実施省庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映すべき。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。				
備考					
経済危機・対応地域活性化予備費 504.000百万円					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	0110	平成23年	0110	平成24年	0110

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)



**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックごと  
 に最大の金額が  
 支出されている者  
 について記載す  
 る。費目と使途の  
 双方で実情が分  
 かるように記載)

A.沖縄県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	漁港、漁場の整備	3,638			
補助金	市町村が実施する漁港、漁場の整備に 対する補助	385			
指導監督費	市町村に対する指導監督に係る経費	3			
計		4,026	計		0
B.市町村			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	漁港、漁場の整備	235			
計		235	計		0
C.(株)国場組・(株)内間土建JV			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	南大東漁港(北大東地区)の整備	766			
計		766	計		0
D.(有)丸安建設			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	漢那漁港の整備	115			
計		115	計		0

支出先上位10者リスト

A. 沖縄県

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄県	南大東漁港等の漁港や浮魚礁(パヤオ)の整備、市町村が行う漁港・浮魚礁の整備に対する補助、市町村に対する指導監督	3,638	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B. 市町村

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宜野座村	漢那漁港の整備、宜野座地区機能保全計画策定	235	—	—
2	うるま市	津堅漁港の整備	88	—	—
3	久米島町	浮魚礁(パヤオ)の整備	36	—	—
4	今帰仁村	今帰仁地区機能保全計画策定	13	—	—
5	浦添市	牧港漁港機能保全計画策定	12	—	—
6					
7					
8					
9					
10					

C. 民間会社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)国場組・(株)内間土建JV	南大東漁港(北大東地区)整備	766	12	89.2
2	(株)呉屋組・(有)呉開発JV	南大東漁港(北大東地区)整備	353	13	90
3	(株)丸憲	南大東漁港(北大東地区)整備	254	13	89.7
4	(株)南城建設	渡名喜漁港整備	154	35	89.8
5	(株)大米建設	佐良浜漁港整備	130	8	90
6	(株)丸憲	南大東漁港(南大東地区)整備	129	5	98.9
7	(株)万田建設	渡名喜漁港整備	129	10	90.3
8	極東建設(株)・たましろ建設JV	糸満漁港整備	126	37	90.5
9	(株)丸憲	平敷屋漁港整備	109	52	90
10	(株)万田建設	渡名喜漁港整備	103	2	90.3

D. 民間会社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)丸安建設	漢那漁港整備	115	9	98.5
2	仲程土建(株)	漢那漁港整備	59	10	98.2
3	北部造園土木(株)	漢那漁港整備	43	7	96.7
4	(株)丸石建設	津堅漁港整備	35	14	90
5	(株)仲鶴土建	津堅漁港整備	25	14	90
6	(株)高大建設	浮魚礁整備	19	7	99.5
7	(有)比嘉組	浮魚礁整備	14	7	99.1
8	(株)大栄コンサルタント	宜野座地区機能保全計画策定	13	7	97.1
9	(株)沖縄土木設計コンサルタント	今帰仁地区機能保全計画策定	13	9	98.4
10	(株)大栄コンサルタント	牧港漁港機能保全計画策定	12	12	97.4